

いじめ見逃しゼロ宣言

友だちと笑いあえる日々。みんなが誰とでもありのままでいられる学級、学年。そんな学校を私たちは目指しています。

「学校に行きたくない」と思う友だちを、誰一人として出たくはありません。だから、

- 友だちを認めます。
- 友だちを助けます。
- いじめを目撃したら、誰かに相談します。
- もしも、自分が辛い目に遭った時や、不安に思った時は、必ず誰かに相談します。

そして、絶対にいじめを見逃さない学校をつくります。

言葉は使い方を間違えると誰かを傷つけ、命を奪うことがあります、その一方で、誰かを救うかけがえのない一言にもなります。

笑顔の絶えない仲の良い学校にするのは、自分自身の発言や行動です。篠山東中学校でいじめが起らないように、一人一人が自覚と責任をもち、友だちを思いやることを忘れずに生活することを、ここに宣言します。

令和7年5月27日
篠山東中学校生徒会

いじめが起らないようにするために、

私は、

します。

情報機器取り扱い宣言

情報機器は日々の生活を楽しく豊かにする便利なものです。しかし、便利な反面、使い方を間違えると人や自分を傷つけ、人生を棒に振ってしまうかもしれません。また、そういった情報は、一生消えることなく残るものです。

情報機器の楽しさと便利さ、そして怖さと恐ろしさを理解し、情報機器をうまく扱い、日々の私生活を充実したものとするため、みんなで次のことを守ります。

1 情報機器取り扱いについて、家の人とルール（場所・時刻や時間・制限など）を決めて守ります。

我が家で決めたルールは、

です。

2 相手の気持ちを考え、善悪をしっかり判断して使用します。

- ・ 悪口は載せない。
- ・ 許可なく個人情報には載せない。
- ・ 不確かな情報を拡散しない。

3 通信機器の端末（ゲームやスマホ等）を利用する際には、以下のことに注意します。

- ・ 連絡をとる場合、通信相手に迷惑をかけない。
- ・ 学習時間を確保する。
- ・ 睡眠時間を削らない。

令和7年5月27日
篠山東中学校生徒会